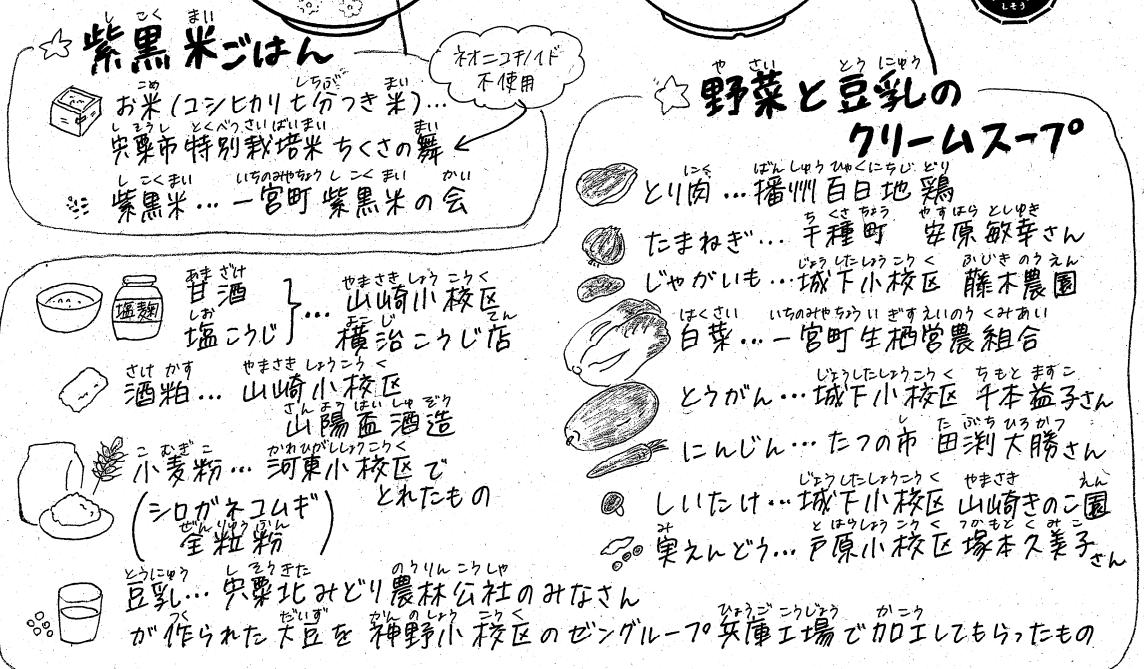
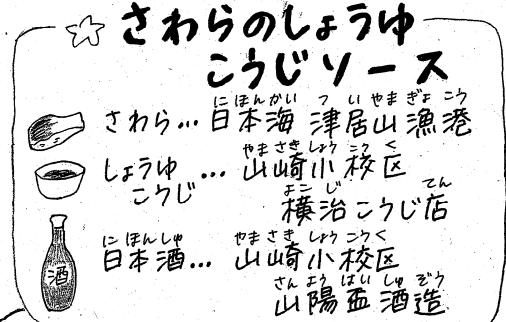
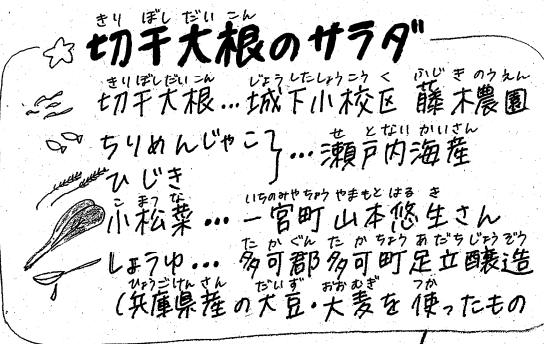


まち ク きゅう しょく ざい りょく しょく かい
今日の給食の材料を紹介します！

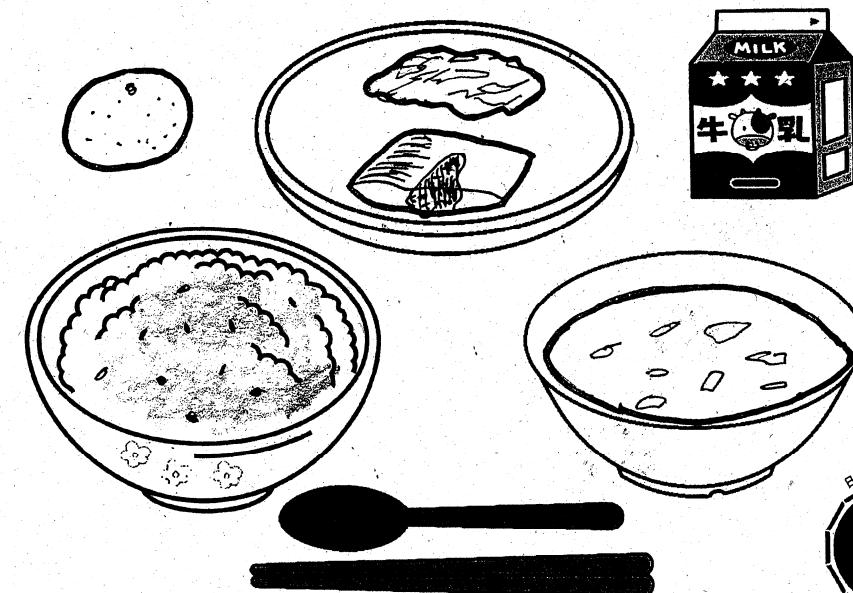


12月11日(日)

しこくまい やさい とうにゅう
紫黒米ごはん 野菜と豆乳のクリームスープ

さわらのしょうゆこうじソース 切干大根のサラダ

みかん 牛乳



日本酒発祥の地
発酵のふるさと
宍粟

宍粟市は、「発酵のふるさと宍粟」と言われていますね。
それは、「播磨国風土記」に宍粟市(現在の宍粟市一宮町染河内地区)で日本酒を作ったとされる日本で最も古い記録が残っており、今もなお、豊かな自然の中で人々によって発酵食品を作り食べ文化が伝えられているからです。宍粟市の発酵食品の多くは、地域でとれたお米にこうじ菌をつけて発酵させる「米こうじ」で作られています。宍粟市には、今でも米こうじを作りおられるお店や、米こうじからお酒や調味料などを作りおられるお店があります。給食でも宍粟の発酵食品や季節の食材を大切に使って、宍粟ならではの味をみなさんに届けたいと考えています。